

2011(平成23)年度学術創成研究費「目録学の構築と古典学の再生」主催
【古典を読む—歴史と文学—】

第1回 6/4(土) 午後2:30~4:30

秋田大学 教育文化学部 文化環境講座 教授

渡部 育子 先生 「律令制下の女帝—母から娘への皇位継承—」

第2回 6/18(土) 午後2:30~4:30

奈良文化財研究所 都城発掘調査部 史料研究室 主任研究員

馬場 基 先生 「信濃への都からのまなざし—平城京と信濃—」

第3回 7/2(土) 午後2:30~4:30

京都橘大学 文学部 歴史学科 教授

増渕 徹 先生

「平安時代の国衙行政と貴族社会—受領の支配の実態を手がかりに—」

第4回 7/16(土) 午後2:30~4:30

学習院大学 文学部 史学科 教授

鐘江 宏之 先生

「屋代遺跡群出土の7世紀木簡—歴史研究におけるその意義—」

第5回 7/23(土) 午後2:30~4:30

国立歴史民俗博物館 歴史研究系 准教授(総合研究大学院大学 文化科学研究科 併任)

小倉 慈司 先生

「古代の天皇祭祀—「神事優先」と「神仏隔離」をめぐって—」

第6回 7/30(土) 午後2:30~4:30

山梨大学 教育人間科学部 社会科教育講座 准教授

大隅 清陽 先生

「記紀伝承から読む古代の遠距離交通—ヤマトタケル東征伝承を手がかりに—」